



第 21 期
広 報 誌



きらめき

2024 Vol.2



C O N T E N T S

自治会長挨拶 / 施設見学 / 自主企画バスツアー / 学園 NEWS
俳句・川柳・短歌 / クラブ活動報告 / 自慢のペット紹介 / 編集後記



国際・文化学部
西村 俊輔

自治会長挨拶

春が待ち遠しい季節となりましたが、皆様におかれましては益々ご健勝の段お慶び申し上げます。

我々21期生が入学して10か月余が過ぎ、残り数か月で2年生としての新学年、そして22期生となる新入生を迎えようとしております。この間の自治会活動を振り返りますに、大過なく過ごせたことはひとえに皆様のご協力のお陰と厚く御礼申し上げます。但し、学園祭においては準備不足であったという反省も多く、皆様にはご心配、ご苦勞をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。救いは、最後は学生全員が発奮し、責任感をもってやり遂げ、やりがいを感じられたことをアンケート結果でも確認できたことで、胸をなでおろしております。

今年は勉学の成果たる課題研究以外にも、修学旅行、学園祭、スポーツ大会、卒業記念パーティーなどイベントが目白押しです。今年は、学生の皆様が更なるやりがいや達成感が持てるよう、自治会としても新1年生とのコミュニケーションを綿密にして、活動を進めて参りますので、皆様の引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



施設 見学

くらしと健康

東松山市クリーンセンターと埼玉県平和資料館

令和5年10月25日(水)に課外授業として、神戸地区にある東松山市クリーンセンターと埼玉県平和資料館(ピースミュージアム)を見学しました。

最初に訪れたのは東松山市クリーンセンターです。ここでは職員の方から業務の概要と施設の説明を受けビデオを見ながら講義していただいた。資源ごみである衣料、書籍、段ボール等のごみは指定業者によってリサイクルを行っている。年間のゴミ収集量は約



東松山市クリーンセンター



ピースミュージアム

200万トン以上になるそうです。私も年2～3回利用しているので少しでもごみを出す量を減らしたいと思った。

昼食後、向かったのは、ピースミュージアムです。この施設は1993年に開設され、昭和の初めから終戦までの埼玉県民と戦争との関係を示す資料が多く

展示されている。戦争と平和についてのアニメや映画を毎月のように上映している。また40mの展望塔からは関東平野が一望のもとに見渡せる。

戦争の体験を忘れないためにも次の世代に引き継ぎ、県民に戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えることができればと思いました。

くらしと健康学部 岩寄 順一





昨年11月22日(水) 爽やかな秋晴れの中、バスはJAXA地球観測センター鳩山に到着しました。敷地内には3つの巨大なパラボラアンテナがあり大気や地形、地表など常に地球の状態を把握するため日々衛星からのデータを受信しています。館内には美しい地球の模

型や衛星・ロケットのミニチュアもあり、大変興味深い内容の展示です。

次に訪れた大東文化大学民族資料室にはアジア各国の民族衣装や珍しい楽器が展示されています。見るだけでなく実際に楽器を鳴らすことも出来、美しい音色に感激しました。



大東文化大学民族資料室

学食で昼食をとった後、国際交流センターを見学。外国人留学生も多く、入学試験から日常生活に至るまで様々な支援を行っています。世界各国の記念品や可愛い人形もあり心和む空間でした。

今回の施設見学は日本から世界、また宇宙に想いを馳せる良い機会となりました。

国際・文化学部 西川 恵子



国際交流センター

私達は11月8日(水)に下野本にある「埋蔵文化財センター」と、野本市民活動センターに隣接する「将軍塚古墳」の見学に行きました。

前者は、発掘調査で出土した土器や石器などの遺物を保管し、公開するための施設です。館内では、先日学部の授業で「東松山市の歴史」の講師をされた佐藤幸恵さんが案内役をして下さいました。佐藤さんが熱く語る姿を見ていると、土器に余り興味が無い?? 私でも、つついそのトークに引き込まれてしまいました。



将軍塚古墳



埋蔵文化財センター



後者の古墳は、私でもその名前だけは聞き覚えのある「前方後円墳」と呼ばれる形状のもので、現存長115mと大型で、3世紀中ごろから4世紀に築造されたと言われています。これが史実であれば、北武蔵で最大の古墳となり

ます。ここは、我々の朝の散歩に適したくらいの小高い丘陵で、当時は富士山まで綺麗に見渡せたのだらうなあ。

昼食後は熊谷の埼玉県立埋蔵文化財センターまで足を延ばし、ここでも土器三昧で、郷土の歴史にたっぷり触れた課外授業となりました。

歴史・郷土学部 今村 和文



埼玉県立埋蔵文化財センター

吹割の滝から吉祥寺、沼田方面・ぐるり旅

自主企画の行き先を、当初「わたらせ渓谷鉄道のトロコ列車と日光」に決めていました。しかし、群馬県では全国旅行支援が延長され、旅行代金の20%補助と2,000円地域クーポン券配布が実施されていることを知り、再度の決を採り直したところ「群馬県沼田方面」に最終決定されました。(金額の安い方に引っ張られて!!)



11月15日(水)、8時に市民大学を出発したバスは、関越自動車道から一路沼田方面へと進みました。車内では初めての自主企画旅行のためか、皆さん楽し

気に、おしゃべりに夢中になっているようでした。幹事さんは車内の雰囲気盛り上げるため、ビンゴゲームを開始。



「リーチ」「ビンゴ」の声が飛び交う中、あっという間に沼田インターに到着しました。

最初の見学場所である「道の駅川場田園プラザ」に向かいました。道の駅の名前は聞いていましたが、田園の名にふさわしく、緑豊かな園内には大きな池があり錦鯉が優雅に泳いでいました。



施設内には、飲食店をはじめ農産物店、地ビール工場、パン工房、ソーセージ工房など多くのお店がありましたが、当日は平日の水曜日ということも

あったので、いくつかの工房が休店であり、ちょっと淋しい気もしました。にもかかわらず、駐車場は、ほぼ満車状態であり、当プラザの人気を垣間見ることができました。

次の見学場所は、本日のメインとも言えるべき「吹割の滝(ふきわれのたき)」です。川の回りは緑の木々が茂り、美しい景色の中にありながら豪快さを肌で感じることができる滝です。高さ7メートル幅30メートル余にもおよび、飛散する波しぶきは東洋のナイアガラといわれています。皆



さんは、見たさ半分・怖さ半分で、滝壺の中へ豪快に落ちる波しぶきに見入っていました。



腹時計が12時を指した頃、観光会館で昼食タイム!! 本日のメニューは、まぜ御飯、生ぬるい

うどん、冷え切った天ぷら、味噌コンニャクで、猫舌用料理でガッカリ! でも完食!!



午後は上州の名酒、誉国光の酒蔵を見学し試飲や買物を楽しみました。

そのあと、「花寺」の異名を持つほど、1年を通して草花が絶えない寺として有名



最後に原田農園に立ち寄り、地域クーポン券を余すことなく活用して、皆さんお土産を買い



な「吉祥寺」を見学しました。年間100種類以上の花が咲き乱れると云われ、花好きな人が多く



訪れる寺として知られています。皆さんもゆったりした気分で庭内を散策し、晩秋に咲く草花を楽しんでいました。



民大学には、予定時間の午後5時ピッタリの到着でした。

くらしと健康学部 福田 國臣

漁っていました。

今回のバス旅行では、皆さんが旅慣れしているのか、時間を厳守されて予定通りに進むことができ、最終到着地である市



学園NEWS

消防訓練

9月6日、比企消防本部東松山北分署より2名の隊員を講師に迎え、消防訓練が実施されました。

講堂で映像による火災のメカニズムや対処の仕方を学び、教室に戻り避難誘導訓練を行いました。次に前庭で消火器を使った消火訓練です。初めて消火器を手にする人は火元に狙いが定まらずアタフタする場面も。

最後は煙体験です。煙を充満させた大型テントの中を通過するというものです。ドライアイスを使った安全な煙なのですが、一寸先も見えない迷路の様な構造の中を手探りで抜けて行くのはかなり



困難です。もし本当の火災だったら一酸化炭素や有毒ガスの中、1分も保たないのではないかと恐ろしい思いでした。皆さん、火災には気をつけましょう。

グラウンドゴルフ

11月16日、グラウンドゴルフ臨時大会が大岡運動場で開催されました。本来は10月4日に開催予定でしたが、雨天中止となったため、「有志参加による臨時大会」と

なったのです。参加者は21名、これを5組に分けて実施。競技は大岡運動広場をA・B2面に分けて計16ホールで打数を競います。川崎



壽国際文化学部長の「プレイ開始!」の発声に促されて、21人のプレイヤーは優勝を目指して大いに盛り上がりました。1時間半近く歓声とため息の中で競技が行われ、以下のような成績となりました。1位福田國臣39打、2位柴田博40打、3位川崎壽43打。なお、ホールインワンは福田、柴田、今村和文、野嶋哲夫がそれぞれ1回でした。(敬称略)

芸術と歴史、ちょっぴりお酒も堪能した甲州の旅路

薄紅色のコスモスが小春日和の穏やかな陽だまりになにげなく咲いている。令和5年11月15日(水)国際文化部参加者25名を乗せた大型バスは、東松山を朝7時山梨へと旅立った。くじ引きでの座席で普段あまり会話のない方との話が弾む。



ぎやかに「リーチ、ビンゴ」と歓声が飛び交う。幹事さんが賞品片手に大忙し、全員が賞品に笑顔、賞品提供者の方有難うございました。

甲府昭和ICから約3キロ、甲府市貢川の山梨県立美術館に着いた。レンガ色の正面入り口で記念写真を撮り館内へ。ミレーの作品70点を所蔵、ミ



レー美術館として親しまれている。《種をまく人、落ち穂拾い、晩鐘》といった農民絵画の前に佇み名画



関越道～圏央道～中央道へと進む中、雲間から冠雪にきらめく富士山が出迎えてくれた。ビンゴゲームが始まり車内は堰を切ったようにに

に感動した。《種をまく人》の作品は絵から種が飛び出してくるような迫力。《落ち穂拾い》の作品はA4サイズ位の大きさなのに



あの素晴らしい描写力、息を止めて皆さん覗きこんで鑑賞していた。

名画鑑賞後は美術館を後にして笛吹市街地にあるマルスワイン工場へ向かう。平屋建ての家庭的な静か



な佇まいの工場。貯蔵施設を見学後、試飲コーナーでは六種類の樽から小さなカップにしずくの如く注がれたワインを飲み比べ

た。土産はグラスでゆったり味わって下さい。

ワイン工場から20分程の小高い山にある恵林寺裏門近くのレストランでお楽しみの昼食。山梨「ほうとううどん」「炊き込みご飯」盛り沢山の美味しいランチに舌鼓を打った。



昼食後、道路を隔てた恵林寺へとガイドさんにいざなわれ裏門をくぐると、手入された大きな松。武田信玄の菩提寺、ひととき目を惹く赤い四脚門は信長の焼き討ち後家康が再建した



最後は猿橋への旅路。日本三奇橋(木曾の棧(かけはし)・岩国の錦帯橋)の一つ、猿橋は大月市桂川に架かる橋脚を全く使わず鋭くそびえ立つ兩岸から張り出した四層のはね木に

重要文化財。国指定の名勝庭園の紅葉は戦国武将も心を癒されたことでしょう。本堂は鶯張りの廊下、家臣の像に歴史を感じる。

勝沼ICから中央道大月ICを出

て旅の



よって支えられた構造。猿も端を渡るとか、紅葉の溪谷に両手を大きく上げて深呼吸。ここで一首「爪先を立てて覗けば猿橋や谷間の紅葉川面に映えて」詠んでみました。再び大月ICから中央道、圏央道へと、旅の思い出に皆で♪今日の日さようなら♪を



境での自然や文化、人々との出会い、交流、自己確認と発見の新たな機会を皆さんに作ってくれた企画でした。

国際・文化学部

高橋 剛

歌いひと時青春に帰った。楽しかった山梨の旅、陽もすっかり暮れた午後5時、無事東松山に着いた。旅は日常生活を一時的に離れ平素とは違った環



学園NEWS

3Day Marchパレードに参加

11月5日、3Day Marchパレードに参加しました。集合場所の新明小では立正大のマーチングバンドがお出迎え。無数に翻るカラフルなぼり旗の中、きらめき市民大学の旗を発見。無事参加者と合流することができました。1時頃から順次出発、きらめきは最後の方だったので30分ほど後の出発となりました。駅前を通過し丸広通りを経て松一小までの約1.5kmの行程を20期21期の参加者が和気あいあいと進みます。途中、地元の和太鼓グループやよさこい踊り社中など賑やかにパレードを応援してくれました。中央会場の松一小に到着後記念撮影をして解散。中には会場内のバ



ザーで名物の焼き鳥と小江戸ビールを買込みお疲れパーティーをするグループも。楽しく健康的なひと時を過ごしました。

きらめき市民大学オープンキャンパス

11月17日～12月8日まで毎週金曜日「きらめき市民大学オープンキャンパス」が開催され、多くの市民が参加した。

この中から11/24の「日系パラグアイ人社会と音楽」の講義をご紹介します。講師のネelson 鈴木氏は日系パラグアイ人二世、TV出演や演奏活動などプロのアルパ奏者として活躍。授業は映像によるパラグ



アイの歴史や社会、文化の紹介などですが、普段馴染みの薄いパラグアイが100年も前から日本と深いつながりがある事を知り、大変驚きました。

後半はアルパ(ハーブに似た楽器)の演奏です。「川の流れのように」「コンドルは飛んでゆく」など馴染み深い曲を8曲ほど披露していただき、素敵な音色に皆さん聴き惚れていました。何度でも聴講したい素晴らしい講義内容でした。

未来に想いを馳せ、過去を振り返る有意義な旅でした

令和5年11月15日、大学8時、東松山駅8時15分出発(参加者25名)。予定通り、10時頃JAXAつくば宇宙センターに到着。駐車場横の広場にあ

る国産のH-IIロケットが出迎えてくれました。実物の大きさは、直径4m、全長50mあり、約10年の歳月



をかけ国内の総力を結集して開発し、1994年完成。純国産で世界に肩を並べる

自主技術が確立しました。

いよいよ展示館「スペースドーム」内へ。大きさ100万分の1の地球を模した「ドリームポート」に目を見張り、係員



から地上100km以上が宇宙で、旅客機の飛ぶ高さがおよそ10kmと聞き、宇宙の果てしない空間に改めて驚嘆。ここから人工衛星の模型「みちびき」などの

展示があり、はじめて見る物ばかりで感動。次に宇宙ステーション「きぼう」日本実験



棟の実物模型に入って、その空間の広さに再び驚き、宇宙ではこの中で



数ヶ月にわたり様々な実験が行われている。更に歴代ロケット8機の展示。いよいよ小惑星探査機「はやぶさII」



の実物大模型に大興奮。説明を聞き日本の技術の高さに感激し、僅か40分の見学



でしたが大変有意義な時間を過ごしました。

宇宙は人類にとって太古の昔から様々な夢を自

由に想像できる世界と実感しました。

次は那珂湊へ。昼食はちょっと奮発



した刺身定食に大満足。そして魚市場で楽しい買い物。あっという間に時間が過ぎ、次の阿見町の「予科練平和記念館」に向け出発。



14時30分頃到着。自衛隊土浦駐屯地隣りに在り、建物「雄翔館」には予科練戦没者の遺品・遺書等



多数収蔵。予科練は「海軍飛行予科練習生」(七つ

ボタンの制服で有名)の略称で、戦闘機のパイロットを養成する機関として14歳から17歳の少年達が全国から24万人集められ、厳しい訓練の末2万4千人が戦闘員として戦地へ赴きました。



第2次世界大戦当初は「ゼロ戦」としてその性能と飛行技術で破竹の勢いでしたがそれも長く続かず、戦況が悪化するに連れ「カミ風特攻隊」として爆弾を抱えて敵艦に体当たりし、戦死者はそのうち8割の1万9千人にものぼりました。館内には7つのブースがあり入隊、訓練、心情……特攻等

に分かれ、映像で説明され戦況がよくわかりました。いつの時代にも戦争により多くの若者の命が失われ、悲しむのは女性と子供たちです。



以前、戦後70年の節目

に、ある大学が70年間戦争をしなかった国は、国連193カ国中、日本を含め7ヵ国しかなかったという調査が発表されましたが、今も世界中で戦火が絶えません。日本の将来が大変心配になります。



帰路のバス車内では、ビンゴゲームで景品の宝くじを獲得する人が続出し、大盛り上がりの楽しい旅行になり、無事故で終わりに感謝。

歴史・郷土学部 土井 時彦

自由投稿

短歌

- ・小春日に 思い出話し 母さんと
散歩のつもりが 遠くまで
くらしと健康学部 篠田 清美
- ・勝ち負けは どうでも良くて まゆ玉に
ひそともれば 私の世界
歴史・郷土学部 尾沼 綾子
- ・車椅子で 乗る人の居て 運転手
ゆっくりでいいよと タラップ降ろす
くらしと健康学部 加藤 君子
- ・庭の隅 鉢に一輪 ひっそりと
咲いて可憐な 三色すみれ
くらしと健康学部 加藤 君子
- ・若かりし 寮生活を 思い出し
友らと訪ね 歩く街並み
くらしと健康学部 (PN 耐今日苦嫌)
- ・ふるさとの 氏神様に 家族らと
拝んだあの日 雪解けの朝
くらしと健康学部 (PN 耐今日苦嫌)

川柳

- ・健康は ゆっくり動作で 腹八分
健康か? オンライン診療 テレワーク
認知症 きらめき 筋トレ 予防法
くらしと健康学部 (PN 耐今日苦嫌)

俳句

- ・初日の出 青空映える 秩父嶺
歴史・郷土学部 (PN のぼうのいし)
- ・藁つとを 被りほころぶ 寒牡丹
くらしと健康学部 伊藤 勉
- ・初詣 巫女さんの所作 胸キュンと
くらしと健康学部 鈴木 秋子

高田博厚と遊ぶ会

昨年秋は高坂彫刻プロムナード活性化の
野外活動を実施

高田博厚の人となり、人間関係、彫刻の講演活動やプロムナードガイド野外活動を実施して市民の方々と親しむことができました。川越高校OBの「初雁会」、高坂活動センターの文化祭等での各地講演。

地方創生の石破茂衆議院議員、教育委員会主催アートフェスタ、未来大学等の

現地ガイド。高坂支部商工会「秋祭り」の「QRコード博厚彫刻クイズ」ブースでは絵子猫さん+高田博厚と遊ぶ会+ほった屋(駄菓子屋)のコラボレーションで、

ご家族や子供達と楽しいワークショップ・ブースを展開しました。

代表 渡辺 和恵



鎌倉街道巡りクラブ

歩き繋いでようやく1/3、先はまだまだ

私達の鎌倉街道巡りクラブは昨年6月1日に群馬県安中駅前からスタートし、月1回のペースで活動し現在埼玉県児玉町まで歩き繋いできました。今まで印象に残った所は皇女和宮が徳川家茂に降嫁した際宿泊した板鼻宿本陣跡や少林山達磨寺、高崎の地名の由来となった高崎山龍廣寺、鎌倉幕府有力御家人である山名氏館跡等があります。歩いた後の自分ご褒美で食べた昼食では、海無し県の児玉郡神川町で回転しない寿司店の握りが安くて旨いと好評でした。今

後1年間をかけて埼玉を通過し東京、神奈川へ入り「いざ鎌倉」まで行く予定です。でも1年じゃ無理かも？

代表 松本 善弘



写真クラブ

六義園で紅葉撮影会

昨年11月下旬、六義園にて紅葉撮影会を行いました。参加者は6名。好天に恵まれ絶好の撮影日和。駒込からほど近い六義園は春は桜、秋は紅葉の名所として都内でも有数の日本庭園です。10時頃到着し、撮影スポットを探しに各自活動開始。今年は温暖化の影響か紅葉の色付きが



いまいち。池の畔に野点の和傘と東屋を発見、絵になる光景です。小川を覆う鮮やかな紅葉、小魚を狙って佇むアオサギ、被写体には困りません。2時間ほど歩き回ってそろそろお昼。幹事さんお勧めのインド料理店へ。ほんのり甘いナンと本場のカレーに舌鼓。大変満足できる撮影会でした。

代表 清水 宏一



電車でお遍路&グルメクラブ

札所巡りは楽じゃない…

秩父鉄道終点近くの30番札所法雲寺へは秘境駅と呼ばれている白久駅を下車。山道を登ること30分、深山幽谷感のある寺です。その後28番札所近くの浦山ダムへ。高さ100m超のダムを、右横にあるフーチングと呼ばれる階段(約500段)で登ります。上から秩父の街並みが一望できます。28番札所橋立堂は切り立った断崖絶壁のすぐ下に。橋立鍾乳洞に潜り、名物のそばを頂き札所を巡ります。この日は秩父鉄道名物の汽車にも出会えてラッキーな1日でした。

代表 伊藤 健司



農園クラブ

打ちたてをすするつもりが…

昨年末、大岡にある農林公園の調理室にて、16人参加による「蕎麦打ちパーティー」を開催しました。伊藤名人(部長)監修の下、高級蕎麦粉を使用した二八蕎麦を打って試食するという集いです。部長以外は、ほとんどが未経験者。それでも、粉と水を計量し、見よう見まねでこねて、麺棒で延ばし、蕎麦包丁で切ると、案外それっぽくなるものです。しかし、茹で上がった代物は、蕎麦とは似て非なるものに!! つるつるとすするイメージからは



程遠い、蕎麦的な何かを、我々は満足げにムシャムシャと食すのでした。

部員 今村 和文



パークゴルフクラブ

発足以来初めてのゴルフコンペ

クラブが発足して半年後の11月18日、第1回パークゴルフ大会を開催しました。9名の参加で、初心者マークの7人には「ハンデ30」を与える大盤振る舞い。優勝は同スコアの岩寄順一さんとジャンケンで勝った田中通代さんで、見事、吹上パークゴルフ場の回数券4枚(2千円相当)をゲット。ジャンケンで負けた岩寄さんは2位の2枚をゲット。飛び賞も多くあり、笑顔の大会でした。ちなみに経験者はマイナスハンデで下位低迷でしたが、初心者の上達にこちらも笑顔(?)の一日でした。

代表 吉岡 満男



ウォーキングクラブ

川越七福神巡り、無病息災を祈願

1月18日、私たちウォーキングクラブの新春初ウォーキングは川越七福神巡りで始まりました。参加者は14名。ルートは妙善寺(毘沙門天)→天然寺(寿老人)→喜多院(大黒天)→成田山川越別院(恵比須天)→蓮馨寺(福祿寿神)→見立寺(布袋尊)→妙昌寺(弁財天)という約6km、3時間ほどのコースです。最初に立ち寄った妙善寺では、元日の能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福と我々の息災を祈願しました。賑わう蔵造りの街を和気あいあいと巡りお腹ペコペコ。昼食は福田さんお勧めのパスタ屋さんで美味しパスタを堪能しました。午後は菓子屋横丁

を抜け最後の2寺へ。全ての寺に音色の違う水琴窟が有って、印象に残る楽しい七福神巡りでした。

代表 木村 輝美



歴史探訪倶楽部

お祭り三昧の昨年後半でした

歴史を訪ねる旅を始めて半年、10回の旅を終え部員も9名から14名に! 旅の後半は、「秩父吉田の龍勢まつり」「出雲伊波比神社秋の流鏝馬」「小鹿野歌舞伎と八幡神社例大祭・鉄砲まつり」とお祭り三昧でした。流鏝馬は武芸としてではなく



祭りとしての流鏝馬で、春と秋の2回。秋は全国でも珍しい15歳前後の少年が射手となります。鉄砲まつりでは、参道の両脇から火縄銃と猟銃の銃声が響く中、御神馬が社殿への石段を一気に駆け上がる名場面を観られました。小鹿野歌舞伎は約220年前に始められ、今では「町じゅうが役者」といわれるほどに。祭りや郷土芸能は、地域の生活と共にあるものだと思わせて感じました。

代表 小林 晴美



我が家の長男・長女

長女は閉店間際のペットショップで出会った手に乗るほど小さな、生後2カ月のトイプードル。ひと目で気に入りその場で凜(りん)と名前をつけ、晴れて我が家の一員となりました。その後、大家族に生まれた猫を我が家の長男として迎えました。長男は病気もせずに育ちましたが、大人になっても小さい



まま。お風呂が大好き、高い所や走るのが苦手なちょっと変わり者。2匹は私のトイレや入浴時、嫌な顔せず？揃ってドアの前で出待ちをしてくれました。

長男は10歳で天寿を全うし、今は16歳になった長女と朝夕の散歩。お互い長生きしようね。

くらしと健康学部 山口 のり子

おっとり松ちゃんとノラ猫のハート

我が家の主なペットは黒柴の松ちゃん13歳です。2年前頃からハートマーク入りの猫が住みつき一緒に食事。そのうちお腹の大きくなったノラ猫ハート(心)が松ちゃんの小屋で出産。黒の多いチビちゃんはクロと名付け、ほぼ同居状態。三匹で仲良く

食事と思いきや先に口をつけるのはクロちゃん。松ちゃんは後に控えています。3つの器の肉の塊は猫たちの口に！

夜はさほど大きくもない小屋に身を寄せて眠っています。時折、爪をたてる相手にワンと吠えてたしな

めています。昨年夏に乳癌の手術を受け無事復活。散歩と食事と眠り、益々充実した生き方かも？

国際・文化学部 田口 基代



綺麗好きで甘えん坊

我が家のペットは、黒柴の陽菜ちゃん、もうすぐ3歳になる女の子です。毎日朝晩3時間ほど一緒に散歩してます。途中、陸上競技場辺りでくらしと健康学部の伊藤さんや、歴史



の出口さんと出会うこともあります。毎日の散歩が欠かせないのは、この陽菜ちゃん、自宅の敷地内では絶対にフンやオシッコをしない綺麗好き。仕方なし雨の日も風の日もお散歩というわけです。

夜はベッドにブランケットを敷いて一緒におねんねです。とても賢いワンコですが、少々甘えん坊な陽菜ちゃんです。そこがまた可愛い!?

国際・文化学部 野嶋 哲夫

リクとの出会いはペットロス

我が家族の一員は2010年2月17日生まれの男の子、チワワの陸夢(リク)くんです。以前キャバリアを飼っていましたが、2歳の誕生日を目前に血液の病気が元で亡くなってしまいました。ペットロス寸前のある日、

何気なくペットショップを覗いたら生まれたばかりのチワワがこちらを見つめています。店員さんに言って抱かせてもらおうと、つぶらな瞳とフワフワな触感、甘える仕草が愛らしい。すぐに店員さんと交渉し、晴れて家族の一員となりました。

名前の陸夢は、一緒に思い出を作って行こうと言う気持ちで名付けました。現在13歳ですが、私から見るとまだまだ赤ちゃんのような存在です。

くらしと健康学部 篠田 清美



編集後記

1年間広報誌編集に携わり、我々広報委員メンバーにも成長の兆しが窺える「きらめき」第2号になりました。最近では事あるごとに、広報誌に載せられる様にと写真撮影を意識するようにもなりました。今後とも、御協力よろしくお願い致します。また、ご投稿頂いた皆様には感謝すると共に、どの文章も上手に纏められていて、感心するばかりです。特に、柴犬好きの私にとって、この「ペット」コーナーは心とむページになりました。有難う御座いました。(今村 和文)